



## 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当メディカルセンターをご利用賜り誠にありがとうございます。

このたび、下記の検査項目におきまして検査内容を変更させていただきたくご案内いたします。

何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

### 記

●変更実施日 2024年7月1日(月) ご依頼分より

●ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体 N 端フラグメント (NT-proBNP)

内部実施いたします。所要日数が短くなりますのでぜひご利用ください。

検査方法・基準範囲に変更はございません。

コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存	検査方法	基準範囲・単位	所要日数	実施料判断区分
2750	NT-proBNP	血清 0.4	普	冷蔵	ECLIA	125以下 (pg/mL)	1~2	136 生Ⅱ

●副甲状腺ホルモン (PTH) -インタクト

内部実施いたします。所要日数が短くなりますのでぜひご利用ください。

検査方法・基準範囲に変更はございません。

コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存	検査方法	基準範囲・単位	所要日数	実施料判断区分
2617	PTH-インタクト	血清 0.5	普	冷蔵	ECLIA	10~65 (pg/mL)	1~2	161 生Ⅱ

詳細につきましては、渉外担当者までお問い合わせください。



岡山市医師会  
総合メディカルセンター

TEL. 201-5550 FAX. 201-1352

- プロトロンビン時間（PT）、活性化部分トロンボプラスチン時間（APTT）
- 検査機器変更による測定試薬の変更のため、基準範囲を変更させていただきます。ご利用の先生方には大変ご迷惑をおかけすることと存じますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

項目名	変更内容	新	現
プロトロンビン時間 (PT)	コード	816	812
	時間	11.3~14.3 秒	11.7~15.3 秒
	活性値	80~120%	70~130%
	INR	0.85~1.15	0.85~1.25
活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT)	コード	819	815
	基準範囲	24.0~39.0 秒	25.0~38.0 秒

●既存試薬と新試薬の比較

